

—— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 ——

## 【用法・用量】改訂のお知らせ

β-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤  
日本薬局方 注射用タゾバクタム・ピペラシリン  
**タゾピペ配合 静注用 2.25 [CHM]**  
**タゾピペ配合 静注用 4.5 [CHM]**  
**TAZOPIPE [CHM]**  
for Intravenous Injection

製造販売(輸入)元  
株式会社 ケミックス  
横浜市港北区新横浜 2-15-10

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、『タゾピペ配合静注用 2.25/4.5 [CHM]』につきまして、2020 年 2 月 12 日付一部変更承認に伴い、下記の通り【用法・用量】を改訂致しますので、ご案内申し上げます。なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日時を要しますので、今後のご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

### 1. 改訂内容

(下線 \_\_\_\_\_ : 改訂箇所)

改訂後	改訂前
<p style="text-align: center;"><b>【用法・用量】</b></p> <p>1. 一般感染症 (現行通り)</p> <p>2. 発熱性好中球減少症 通常、成人にはタゾバクタム・ピペラシリンとして、1回 4.5g (力価) を 1日 4回点滴静注する。 なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。 <u>通常、小児には 1回 90mg(力価)/kg を 1日 4回点滴静注する。なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。ただし、1回投与量の上限は成人における 1回 4.5g(力価)を超えないものとする。</u></p>	<p style="text-align: center;"><b>【用法・用量】</b></p> <p>1. 一般感染症 (略)</p> <p>2. 発熱性好中球減少症 通常、成人にはタゾバクタム・ピペラシリンとして、1回 4.5g (力価) を 1日 4回点滴静注する。 なお、必要に応じて、緩徐に静脈内注射することもできる。</p>

### 2. 改訂理由

○2020 年 2 月 12 日付一部変更承認に伴い、【用法・用量】を改訂いたしました。

改訂後の添付文書は、医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp>) 並びに弊社ホームページ (<http://www.chemixjp.co.jp>) に掲載しております。